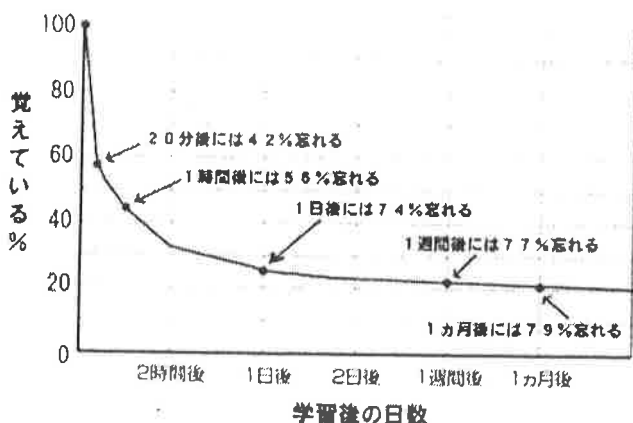


# 家庭学習を進めるにあたって

学力を向上させ、定着させるためには、授業に真剣に取り組むことはもちろんですが、家庭での予習・復習が必要になります。学校での学習内容は、家庭で復習することで、知識が定着するからです。また、学校で学ぶことを前もって予習として知っておくことが、授業での理解を助けます。ですから、中学校では家庭学習が欠かせません。

学習のアドバイスを参考にして、自分に合う方法を見つけ、家庭学習を充実させましょう。

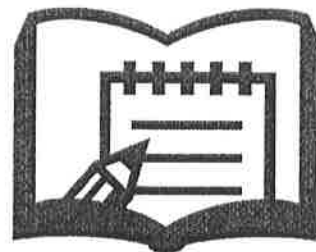
エビングハウスの忘却曲線



「人間の忘却曲線」

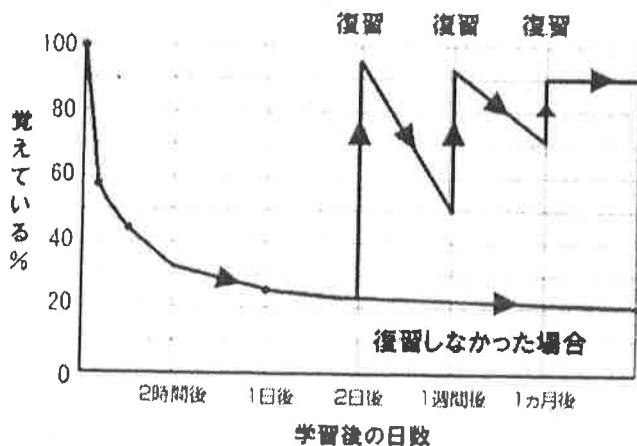
人間は記憶した内容を時間とともに忘れてしまうものです。

その日のうちの復習が効果的です。



復習を繰り返すことによって知識が定着し、学力となります。

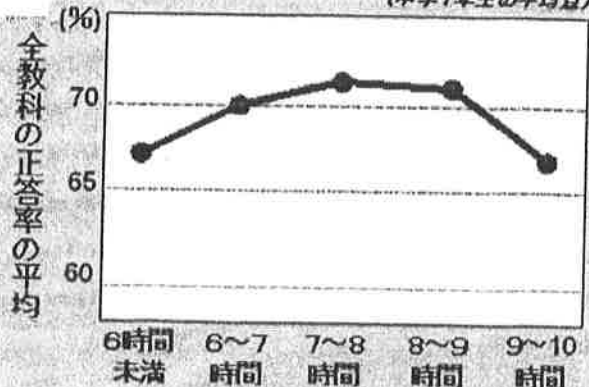
エビングハウスの忘却曲線と復習の関係



学力をつけるのには、睡眠時間が関係します。睡眠時間もしっかりととりましょう。

睡眠時間と学力の関係

(中学1年生の平均値)



# 国語科家庭学習

## ○ 新しい単元に進んだら、次のような学習の準備をしよう。

### ① 音読する。(ゆっくりと声に出して読み、内容を大まかに捉える。)

- ◇声に出して試みるのが大切。黙読では、「読める・読めない」がはっきりしない。
- ◇声を出すことで、目の他に口、耳も使うことになる。脳の活性化につながる。

### ② 新出漢字を覚える。(教科書の後ろのページ)

- ◇機械的に書いても覚えません。雑に書いても覚えません。
- ◇トメ・ハネ・はらいを正確に書く。
- ◇その漢字を使った熟語を考えたり、調べたりして書く。

### ③ 語句の意味を調べる。(国語のワーク)

- ◇辞書で調べることで、語彙力が上がる。
- ◇解答を見る場合にも機械的に写すのではなく、類義語や対義語を覚える。

## ○ 毎日の学習では。

### ① 授業の復習を行う。(ノートのまとめ直し・国語ワークで問題を解く)

### ② 漢字練習をする。

- ◇1, 2年生は国語ワークなどの漢字練習のページ。
- ◇3年生は受験対策問題集などの「入試によく出る漢字」。

### ③ 新聞の社説等を読む。

- ◇正確に速く読めることはとても重要。
- ◇同じ文章を繰り返して読むことも効果的。実力テスト等の問題の文章を何度も読むことで、文章を読むコツがつかめてくる。



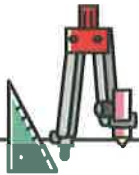
### ④ 長文問題を解く。

- ◇答えの書き方に慣れることが大切。
  - ・「抜き出して」・・・一言一句変えずにそのまま書く。
  - ・「文章中の語句を使って」・・・語尾や語句の順序を変えるなどして書く。
  - ・「一文を抜き出し始めの○字」・・・答えの部分を含む文の始まりを書く。等
- ◇2, 3年生は過去の入試問題をやってみる。インターネットでは、様々な県の高校入試の過去問が手に入る。

# 数学科


☆「どうやったらいいのかな?とと思っている人やこれから始めよう」という人は、ここからスタート!

ステップ1	<計算>	○ 教科書の例題を解こう。分からないときは、解答をよくみて、理解してから写してみよう。理解できないときは、先生や友達に質問しよう。
	<数量関係>	
	<図形>	○ 教科書の例題を解こう。 ○ 図形用語や性質を覚えよう。 ○ 実際に図を書いてみよう。
	<確率・統計>	○ 教科書の例題を解こう。




☆「速く、正確にできるようになりたい。」という人は、ここから!

ステップ2	<計算>	○ 授業で学習した問題をもう一度解いてみよう。 ※途中計算をきちんとかいて、計算ミスをなくそう。
	<数量関係>	
	<図形>	○ 授業で学習した問題をもう一度解いてみよう。
	<確率・統計>	○ 授業で学習した問題をもう一度解いてみよう。 ※樹形図や表を使って、丁寧に問題を解こう。



☆「発展問題にチャレンジしたい。」という人は、ここから!

ステップ3	<計算>	○ たくさんの問題を解こう。(ワークや自分の問題集など) ○ 数学検定問題や入試問題に挑戦しよう。
	<数量関係>	
	<図形>	○ たくさんの問題を解こう。(ワークや自分の問題集など) ○ 数学検定問題や入試問題に挑戦しよう。
	<確率・統計>	○ たくさんの問題を解こう。(ワークや自分の問題集など) ○ 数学検定問題や入試問題に挑戦しよう。



# 英 語 科

**【初級】** 「家庭学習の仕方がわからない」という人へ  
→授業内容の復習をしてみよう

1	<b>単語 10 回以上</b>	学習した単語を発音しながら、 <b>正しく書けるまで書いて練習する</b> 。10回以上は練習したい。
2	<b>基本文 5 回以上</b>	学習した基本文を発音しながら、 <b>正しく書けるまで書いて練習する</b> 。意味も一緒に書き、全体で5回以上は練習したい。
3	<b>本文音読 5 回以上</b>	教科書の本文を音読する。5回以上は練習したい。

**【中級】** 「勉強しているけれど成績が伸びない」と感じている人へ  
→授業内容の予習/復習をしてみよう

予 習	1	<b>単語意味調べ</b>	ノートに意味を書いて、 <b>単語を練習するためのスペース</b> を作る。
	2	<b>基本文と本文</b>	ノートに書いて、 <b>分からないところに下線</b> を引く。
復 習	1	<b>【初級】と同じ内容</b>	
	2	<b>問題集</b>	<b>必ず答え合わせ</b> をして、間違ったところの解説を読み、正しい答えを書いて練習する。

**【上級】** 「英語の成績をもっと伸ばしたい」という人は  
→教科書以外の英文に触れる

1	<b>長文を読む</b>	読む量を決めて、 <b>毎日読む時間</b> を作る。理解できない単語があっても読み進める努力をすると、次第に読むことに慣れ、文の前後関係から理解できなかった単語の意味が分かることが多くなる。
2	<b>長文読解問題を解く</b>	1の活動の延長として、 <b>問題を解く</b> 活動を入れてみる。
3	<b>日記を書く</b>	自分の身の回りにあった <b>出来事や考えを英文</b> にし、先生やALTに <b>添削してもら</b> う。日頃から「この表現を英文にするとすれば、どうなるか」と考えるようになり、表現の幅が広がる。



# 理科

## STEP1 「理科の勉強の仕方がわからない」という人

☆ 授業のワークを繰り返し解きましょう! ☆

- 1回目：授業で習った所を解いて、丸付けをする。
- 2回目：答えを隠してやる。間違えたところは印をつける。
- 3回目：2回目に間違えたところだけをやる。間違えたところは印をつける。
- 4回目：3回目に間違えたところだけをやる。間違えたところは印をつける。
- 5回目：4回目に間違えたところだけをやる。

授業を1度聞いただけで、完璧にできる人はほとんどいません。繰り返し解くことで少しずつできるようになってきます。1回であきらめるのではなく、同じ問題を繰り返し解き、できるようにしましょう。



## STEP2 「計算問題の解き方がわからない」という人

☆ 計算問題の解き方のパターンを身に付けよう ☆

同じ問題を繰り返し解くのではなく、ワークや問題集などで計算問題をなるべく多くの種類解きましょう。答えや解説を見ても解き方がわからないときは、そのままにせず先生や友達に質問しよう。

- |                     |
|---------------------|
| 1年生：密度，濃度，圧力 など     |
| 2年生：オームの法則，熱量，湿度 など |
| 3年生：速度，仕事 など        |



## STEP3 「応用力を身に付けたい」という人

☆ 色々な種類の問題を解こう ☆

応用力を身に付けるためには、いろいろな種類の問題を解くことが必要です。

- ① 授業のワークを完璧に解けるようにする。
- ② 問題集などを解く。
- ③ 問題集を完璧に解けるようにする。

問題を解きっぱなしにせず、丸付けをし、間違えたところをできるようにしていくことで力がつきます。



# 社会科編

**初級レベル** 教科書から重要語句を見つけ、その語句の意味や内容を書きだそう！！

## 世界各地の人々の生活と環境（地理）

### 気候帯

- 熱帯
- 熱帯雨林
- 温帯
- 冷帯

### 宗教

- 仏教
- キリスト教
- イスラム教
- ヒンドゥー教

## 文明のおこりと日本の成り立ち（歴史）

### 縄文時代

- 平等な社会
- 縄文土器
- 竪穴住居
- 土偶

### 弥生時代

- 稲作の始まり
- 貧富の差
- 高床の倉庫
- 石包丁

ワンポイント

教科書の太字は最低限度の重要語句です。

**中級レベル** 分野の特色にあわせてまとめよう！！

地理的分野…地図でまとめよう



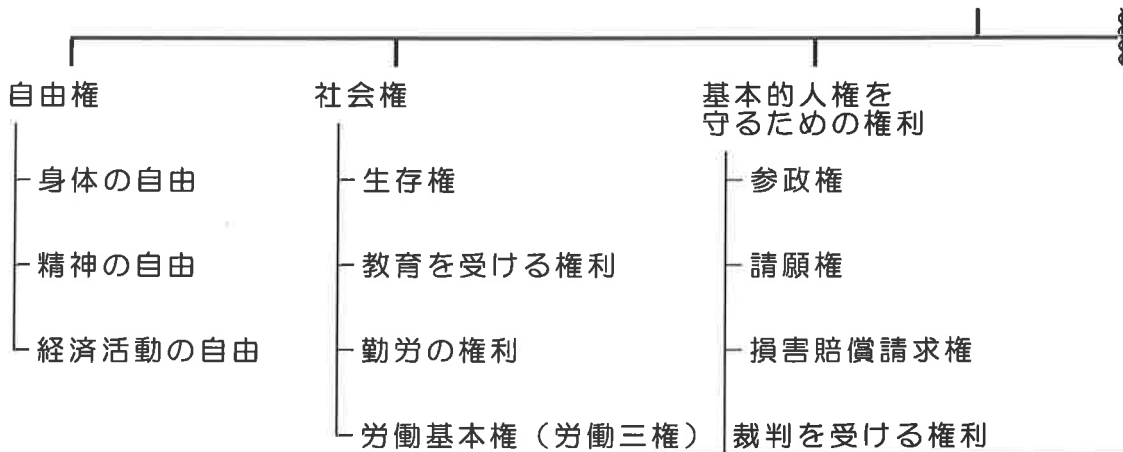
□歴史的分野…年表でまとめよう

時代	年号	出来事	文化	代表作	中国
飛鳥時代	593	<input type="checkbox"/> 聖徳太子が摂政となる <input type="checkbox"/> 十七条の憲法 <input type="checkbox"/> 冠位十二階の制 <input type="checkbox"/> 遣隋使（小野妹子） ↓ 蘇我氏の台頭	飛鳥文化	<input type="checkbox"/> 法隆寺 <input type="checkbox"/> 仏教文化	隋
	645	<input type="checkbox"/> 大化の改新 <input type="checkbox"/> 中大兄皇子 <input type="checkbox"/> 中臣鎌足 <input type="checkbox"/> 公地公民 ↓ 天皇中心の国づくり			

ワンポイント  
時代の転換や特色をとらえよう。

□公民的分野…図でまとめよう

基本的人権の尊重



ワンポイント  
重要語句のつながりを考えて図解しよう。

上級レベル 学習内容をまとめよう！！

	授業の内容	学習した語句	まとめ
1	民権運動の高まり	藩閥政治 民選議院設立の建白書 西南戦争 自由民権運動	岩倉使節団の帰国後の藩閥政治に不満をもった板垣退助は民選議院設立の建白書を政府に提出した。また、西郷隆盛は土族らと西南戦争を起こし政府に反発した。その後、板垣退助らの活動は、自由民権運動として全国へ広まっていき、政府は10年後に国会を開設する約束をした。

ワンポイント  
学習した語句を用いて授業の内容を自分の言葉でまとめよう。

# 入 試 対 策

## 全 教 科 共 通

- ・実力テストや入試の過去問を解いてどのような内容が出題されているかを自分で分析する。  
(※実力テストは出題されやすい傾向を考えて作成されているからです。)
- ・問題集を中心に学習する。
- ・間違った問題は1週間以上間隔をあけてもう一度解く。
- ・覚えていないところは、要点をまとめた部分をよく読み、大切な事柄や、解き方の手順を覚える。
- ・覚えるときには、暗記する順番や関連する事柄に注意して、思い出すことができるように工夫する。



## 英 語

- ☆ 英単語の練習だけでなく、仕組みを理解することが大切！！
- ・Be動詞と一般動詞の違いを理解する。
- ・疑問文の作り方と答え方を理解する。
- ・疑問詞の種類を覚える。
- ・過去形・過去分詞(動詞の形)を覚える。
- ・リスニングの比重が高いので、普段から英語を聞くようにする。



## 国 語

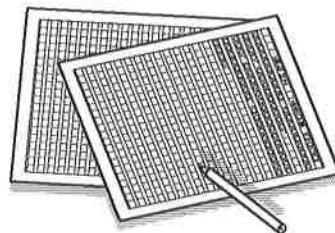
- ☆ 長文に読み慣れることが大切！！

### (文学的な文章の読解)

- ・登場人物の行動や表情をもとに気持ちを読み取る。
- ・会話の順序を予想できるようにする。
- ・気持ちが表れている具体的な表現を見つけ出せるようにする。

### (説明的な文章の読解)

- ・指示する言葉が指し示す内容を読み取る。
- ・繰り返して出てくる言葉をもとにしておおまかな内容をつかむ。
- ・接続詞の使い分けができるようにする。  
(しかし・そして・あるいは・ところで・つまりなど)
- ・まとめた言葉、詳しい説明のところが読み取れるようにする。
- ・根拠を見つける。



### (詩歌(詩・短歌・俳句)の鑑賞)

- ・表現技法が見分けられるようにしよう。  
比喩(直喩・隠喩)法、擬人法、体言止め、反復法、倒置法、対句法など
- ・俳句や短歌は句切れや切れ字(や・かな・けり)を見分けることも大切。



### (古典)

#### 《古文》

- ・古文の仮名遣いを現代仮名遣いに直せるようにする。
- ・会話文、係り結び「ぞ・なむ・や・か・こそ」
- ・動作の主体(主語)が誰だかわかるようにする。
- ・助詞の省略が多いので、それを補うことができるようにする。

#### 《漢文》

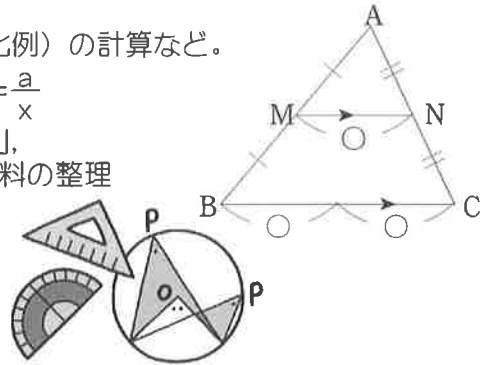
- ・返り点のし点と一・二点の読み方が理解できるようにする。
- ・五言絶句・七言絶句、五言律詩・七言律詩などの詩の形式を覚える。



# 数 学

- ☆ 計算問題を繰り返し解いて、符号や分数の計算間違いがなくなるまでやることが大切！！
- ・正負の計算、文字式、連立方程式の計算。【ここまでで入試問題の4割程度の配点となる。】
- ・平方根、因数分解、二次方程式の計算。
- ・関数（一次関数、二次関数、比例、反比例）の計算など。  
 $y = ax + b$      $y = ax^2$      $y = ax$      $y = \frac{a}{x}$

- ☆ 計算問題がある程度できるようになったら、「確率」、「角度（円周角の定理など）」、「関数のグラフ」、「資料の整理（中央値や相対度数）」などを繰り返し練習する。【ここまでで入試問題の6割程度の配点となる。】

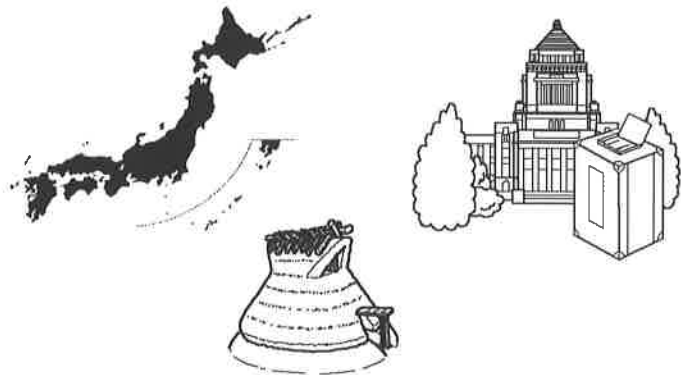


# 社 会

- ☆ 特に出題傾向が高い分野は、しっかり覚える！！
- ☆ 必ず資料を活用した問題が出されるのが社会科です！用語の暗記ではなく、図表等にまとめることを通して覚えようにする！！

## （地理的分野の重点）

- ☆ 47都道府県の名称と位置、そして都道府県庁所在地の名称は、繰り返し学習して確実に理解する。
- ・世界のすがた
- ・世界の人々の生活と環境
- ・日本のすがた
- ・世界からみた日本のすがた



## （歴史的分野の重点）

- ・明治以降の近現代史

## （公民的分野の重点）

- ・日本の政治のしくみ

# 理 科

- ☆ 教科書の太字の語句を覚えること、そして計算問題を解けるようにすることが大切！！

- ・作 図：光（鏡、屈折、凸レンズ）、電流回路、力
- ・計 算：蒸散量、圧力、密度、濃度、オームの法則、電力、発熱量、湿度、物体の速さ、仕事
- ・グラフ：フックの法則、電流と電圧の関係、化学変化、物体の運動

## （重点）

- ◎ 植物の生活と種類・・・植物の分類
- ◎ 大地の変化・・・地層のつながり
- ◎ 化学変化・・・化学反応式
- ◎ 動物の生活と生物の進化・・・動物の仲間分け
- ◎ 気象のしくみと天気の変化・・・前線
- ◎ 地球と宇宙・・・月と金星の動きと見え方

